



インターネット・ゲームの利用と注意 ～子どもの未来を語る会 10/25～

10月末、PTA主催で「子どもの未来を語る会」が開催されました。本校のスクールカウンセラーの諫原菜苗先生から、小学生のインターネットやゲームの利用の実態やメディアルール作りのポイント等についてご講演いただきました。



《小学生のネット利用の実態》

- ・低学年の利用率は89.1% 10歳以上の小学生は96%
- ・利用内容は動画・ゲームが上位。動画は、ほとんどの年齢で利用率が高い。
- ・子ども専用のスマートフォンを持っている高学年は、63.3%

《ルール作りのポイント》

- ・子どもと一緒にきめる。
- ・守りやすい(現実的な)ルールにする。
- ・罰則は時間を短くするなどきつくなりすぎない。
- ※親にコントロールされるのは、自分を守るためだと理解させる。

なお、10月は全学年で秋休みの学習を行いました。子どもたちは動画「白熱するオンラインゲーム」を見て考え合いました。

《登場人物マサルさんのこまっていることは？》

- ・マサルさんは、3人がイライラしているからイヤだし、やめたいと思っています。(1年生)
- ・このままつづけるとまた同じことがおこるだけだと思うので、私は「ことわる」をえらびます。(2年生)
- ・「参加しなかったら、おこられるかも」
「お前のせいだと言われると悪口を言われる」
「楽しいはうそ」(3年生)

メディアの利用時間は、自分の何をする時間を削っているのかを振り返る必要があると思います。グループ討議(子どもの未来を語る会)では「一人でルールを守るのは難しく、ルールを守るには家族の協力が必要である」という話が出ました。自分で、そして家族で、使い方チェック! 大人も子どもも、それが大事です。



《授業の振り返り》

- ・「自分のせいだと言われてやりたくないなあ」とマサルは思っている。けんかになるなら、ゲームを友だちにさそわれてもことわる。イライラ・けんかをしないゲームをする。(4年生)
- ・ぼくもオンラインゲームをやっているの、その気持ちは共感しました。ぼくも友だちとやっていてエスカレートする友だちの悪口にきいて、ほかのゲームをしていました。今日の授業には共感することがいっぱいありました。(5年生)
- ・よく相手の顔が見えないとこわいよと言われますが、実感できませんでした。しかし、今日先生が事例をあげてくれて、顔が見えないと相手の意図が読み取れないとわかりました。(6年生)

み え き た し ょ う が っ こ う が っ こ う り ん こ う り ゅ う か い
三重北小学校と学校林で交流会（1，2年生）10/28

三重北小学校の1，2年生が、本校へやって来てくれました。

そして、本校の1，2年生とそれぞれ1時間ずつ、学校林でネイチャーゲームをしたり、どんぐり拾いをしたりして、楽しく過ごすことができました。



【1年生】初めましてーグループ
になって、自己紹介。ちょっと
緊張しているかな？



三重県環境学習センター長の木村さんに来ていただき、ネイチャーゲームを教えてくださいました。

みつけたよ!!
キラリ! かがやき

1年生も2年生も、○△☆の形に似たものを学校林の中から上手に見つけてきていました。ほかの班の見つけてきたものにも、興味をもって見てまわることが素敵でした。



【2年生】どんぐり拾いでは、「さあ行くぞ!!」という声が聞こえてきました。三重北小学校お友だちをリードできたかな？

他校の同じ学年の子と知り合い、一緒に本校の自然を満喫することができ、とても充実した時を過ごすことができました。

人との出会いは、興味を広げるだけでなく、多様な価値観との出会いともなります。今後も本校の子どもたちに、同年代の子どもたちとの出会いの機会を工夫して作っていきたいと思います。

◇お知らせとお願い◇

- 明日の授業参観と人権講演会及び図工科作品展へぜひお越しください。図工科作品展の会場は、図工室へ変更いたしました。
- こども広報の原稿を募集しています。校長室前に投稿箱と用紙がありますので、投稿してみてください。

